

入居企業紹介 その197

SICに入居されている企業様をご紹介します。

ちょっとした工夫で“できない”を減らす！
現場に寄り添った治工具の設計・製作

【Desk10会員プロフィール】

株式会社S. Design Create(令和4年10月設立予定)
代表取締役 清水 裕介(しみず ゆうすけ)

【代表者の経歴】

都立航空高専(現 都立産技高専)で“ものづくり”を学んだ清水さん。設計事務所では処理装置やボールペン自動組立装置などの設計に携わり腕を磨いた後、カメラで有名な株式会社ニコンに転職。その後、約30年間にわたり、カメラの生産設備や半導体関係の検査装置など、様々な設備・治工具の設計に携わってきました。

同社を早期退職後、平成30年にSICが運営するさがみはらロボット導入支援センターのコーディネーターに就任。ニコン時代に培った技術力を活かし、自動化をはじめとした中小企業の課題解決に貢献してきました。現在は、コーディネーター業務と並行し、S. Design Createとして、治工具の設計・製作事業を展開しています。

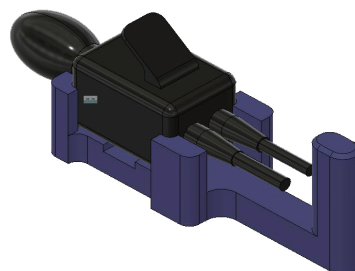
【事業内容】

同社では、メカ主体の生産設備や治工具設計に関する豊富な知見・経験を強みに、製造業からサービス業に至るまで、幅広い業種からの相談に対応しています。設計時は完成品のイメージがつかみやすい3D図面で提案しているほか、3Dプリンターによる試作や実際の装置製作までサポート。さらに、老朽化した装置や工具の修理にも対応でき、中小企業にはとても頼りになる存在です。

普段は、ロボットSierから設計業務を受託することも多いそうです。高度な設計力が求められる開発案件であっても、清水さんの手にかかれば最適な提案を実現できると高い評価を受けています。また、最近では、障がいを持つ方の仕事を支援する治具の製

作にも力を入れています。ちょっとした工夫で、それまではできなかった作業ができるようになったり、作業が楽になったりすることもあります。障がいの有無や利き手を問わず使用できるなど、ユニバーサルデザインにも配慮した設計を心掛けており、マイクロフォンのコード巻き取り治具を製作し作業改善につながった事例もあります。

「現場で作業している人の感覚が大事」と語る清水さん。普段からその設備を扱っているからこそ、小さな異変にも気づくことができます。同じように、現場の悩みは現場の方が誰よりもよく知っています。だからこそ、治具の開発を進めるうえでは、作業者の話もじっくりと聞くようにしているそうです。



コード巻き取り治具

【今後の目標】

アイデアや工夫次第で解決できる問題はたくさんあります。「自社の治工具で、“できない”を減らしていくこと」を目標に掲げる清水さん。本年10月には株式会社化し、ご子息の峻平さんとともに、事業基盤の強化を進めていきます。

【取材を通して】

ニコンのタイ工場に複数回の長期出張経験がある清水さんは、同社退職直前の時期から約4年間、日本語学校の教師としても活躍していました。ご自身も必死にタイ語を学んだ経験があったことから、生徒の目線に立った授業は留学生の皆さんにも好評だったようです。

常に現場に寄り添い、実際に作業する方々の声を大切にする清水さん。取材を通して、清水さんが作る治具には、“技術力”だけでなく、現場を想う“やさしさ”も込められていると感じました。(SIC樽川)

株式会社S. Design Create(令和4年10月設立予定)
Desk10会員
URL <https://sdesigncreate.info/>

入居企業トピックス

8月の新聞掲載記事紹介(8月26日時点)

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。
ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。
また紙面に掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

8月12日 株式会社F-Design かながわ経済新聞
―施設農園用ロボットの開発を後押し―

8月12日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
―事業承継の中身って?―



DX 化推進フォーラム

～中小企業のDX化とデジタル人材の育成～

デジタル活用に向けた取組のヒントとなるよう、DXの必要性やその
本質、DX化取り組み事例などを紹介します。

【日 時】 令和4年9月9日(金)15:00～16:45

お申込みはこちら

【会 場】 サン・エールさがみはら ホール
／オンライン(Zoom)

【参 加 費】 無料



スケジュール

基調講演

15:00～15:40

青山学院大学 理工学部 情報テクノロジー学科 大原 剛三 教授
「DXを成功させるためには何を考えるべきか」

事例紹介Ⅰ

地域企業におけるDX取組事例

15:50～16:10

株式会社リガルジョイント 代表取締役 稲場 純 氏
「将来構想の実現のための取り組みについて」

事例紹介Ⅱ

令和3年度DX化促進支援補助金成果報告

16:15～16:25

株式会社日本フードエコロジーセンター 総務部 次長 高原 淳 氏
「稼働状況監視システム導入による
エネルギー管理の自動化・省力化事業」

16:30～16:40

株式会社向洋技研 技術部 電気設計課長 齊山 和生 氏
「AI・IoTを活用した溶接条件管理システム」

相模原市の取組について

16:40～16:45

相模原市 産業・雇用対策課

knock!
knock!

SIC空室情報 (令和4年9月1日 現在)

※お気軽に大谷・稲垣までお問合せください

現在、空き室はございません。
最新の情報はHPをご確認ください。

移動販売について

9月からの移動販売をお知らせします!



【SIC-1 毎週月曜日 11:30～13:00】

キッチン「炎上」 炙り井

【SIC-1 毎週月曜日 14:00～17:00】

GEENEES COFFEE 沖縄コーヒーと焼き菓子

【SIC-2 毎週火曜日 午前中】

ロンロンファーム 新鮮野菜

【SIC-1・2 毎週火・金曜日 11:45-13:00】

【SIC-3 毎週水曜日 11:45-13:00】

カリメーラ 自家製天然酵母と国産小麦のパン

【SIC-1 毎週水曜日 11:00～14:00】

カフェ・ソニック クレープと軽食

【SIC-1 隔週木曜日 11:00～14:00】

MON RÉVE 大豆ミートのヘルシーランチ

【SIC-1 隔週木曜日 11:30～13:30】

VIA イタリアンレストラン

【SIC-1・2 毎月第2木曜日 12:00～13:00】

かわせみの家(月1回) 焼き菓子

予告!

SICミニセミナー

The HINT56

次回HINTセミナーは10月5日(水)に「共同開発契約」をテーマに
高瀬総合法律事務所 代表弁護士 高瀬 芳明氏を講師にお招きし、実施
予定です。詳細が決まりましたら、掲示・配架にてお知らせします。

【日 時】 令和4年10月5日(水)15:00～16:30

【会 場】 オンライン開催(Zoom)

【参 加 費】 無料

【担 当】 樽川(内線:2023)

※申込方法等は別途、
掲示や配架にてご確認ください。

子どもアントレゴ協賛ありがとうございました。



8月11日～13日開催した「さが
みはら子どもアントレプレナー体験
事業」は無事終了しました。特にご
協賛いただきました企業の皆さまに
は改めてお礼いたします。引き続き、
よろしくお願いいたします。

編集後記

今回取材した清水さんは現場の声を大切にしており、タイ出張の際は現場オペレーターと仲良くなるため、抱
いっばいに日本のお菓子を詰めて向かったそうです。清水さんの差入れは喜ばれ、あだ名で呼ばれるほどになっ
たとのこと。コロナ禍では“同じ釜の飯”ではなく、インパクトある手土産が喜ばれるかもしれません。(佐藤)